

2024(令和6)年 10月17日(木) 14466号(通巻)

メタル情報ネット

〒530-0043
 大阪市北区天満 2 丁目 12 番 3
 電話：06-6353-7831
 FAX：06-6353-7832
 E-mail：info@metalnet.jp
 購読料(税込) 外電配信料(税込)
 79,200円(12か月) 92,400円(12か月)
 39,600円(6か月) 46,200円(6か月)
 19,800円(3か月) 23,100円(3か月)



日刊メタルジャーナル



**銅建値は2万円引き下げの
145万円
10月の月内建値平均は
146万5,200円**

JX金属は16日、電気銅建値を2万円引き下げの145万円にすると発表、同日より実施した。10月の月内建値平均は146万5,200円。

16日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,401.50ドル。16日の東京市場の米ドルTTSレートは150.29円。この値で換算した採算価格は、141万2,900円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万7,100円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改定日)

2024年

5月… 1560(7) 1580(10) 1630(14) 1650(17)
 1750(21) 1660(23) 1690(29) 平均1643.8
 6月… 1620(3) 1570(5) 1610(7) 1580(11)

1570(14) 1600(21) 1570(25) 平均1584.2
 7月… 1570(1) 1620(4) 1580(12) 1560(17)
 1500(19) 1460(24) 1430(26) 平均1540.4
 8月… 1420(1) 1360(5) 1320(7) 1360(13)
 1390(19) 1360(21) 1370(27) 平均1365.0
 9月… 1390(2) 1340(4) 1310(9) 1330(12)
 1350(17) 1370(19) 1400(24) 1450(26)
 平均1367.3
 10月… 145.0(1) 1510(3) 1500(8) 1470(10)
 1450(16) 平均1465.2



**黄銅削粉買値は10円
引き下げの1,035円**

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は16日、黄銅削粉買10円引き下げの1,035円と発表した。今月5回目の改定。10月の月内買値平均は1,042.1円。



**亜鉛建値は6,000円
引き上げの51万7,000円
10月の月内建値平均は
51万2,800円**

三井金属鉱業は16日、電気亜鉛建値を6,000円引き上げの51万7,000円にすると発表、同日より実施した。10月の月内建値平均は51万2,800円。

16日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,998.00ドル。16日の東京市場のドルTTSレートは150.29円。この値で換算した採算価格は、45万500円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万6,500円になる。直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2024年

5月… 502(7) 508(10) 523(15) 526(20) 532(23)
 平均521.1
 6月… 523(3) 499(6) 496(11) 499(14) 496(19)
 499(25) 平均501.6
 7月… 526(1) 535(4) 526(9) 523(12) 493(18)
 475(23) 454(26) 平均502.3

8月… 454(1) 430(6) 439(9) 463(19) 469(22)
 478(27) 平均455.8
 9月… 475(2) 450(5) 436(10) 457(13) 463(19)
 490(25) 平均463.5
 10月… 496(1) 514(4) 511(10) 517(16) 平均512.8

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森 下 商 店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

2026年度需要見通し**平均伸び率 +3.4% 705千トン****25年度は694千トン****日本伸銅協会**

一般社団法人日本伸銅協会（鬼王孝志会長）はこのほど、調査統計委員会がまとめた2024年度伸銅品需要の見通し改訂と26年度までの中期需要見通しを発表した。

24年度は657.8千トン、23年度比+3.1%、25年度は693.8千トンとし、26年度は704.8千トン、23年度比年平均伸び率を+3.4%と見通した。

内容は次の通り。

1. 国内外の経済動向

24年度の日本経済は、4～6月期の実質GDP成長率2次速報が前期比+0.7%（年率換算+2.9%）と2 四半期ぶりの前期比プラスだが、民間最終消費支出、民間企業設備が下方修正となるなど1次速報値から下方改定となったほか、前期に落ち込んだ反動が大きく、前年度比ではマイナスで持ち直し水準にとどまっている。

24年度の実質GDP成長率は、シンクタンク20機関平均で、前年度比+0.7%（+0.3%～+1.3%）と、23年度の平均+0.8%に対しやや鈍化する見通しで、25年度は+1.1%と若干回復するが日本は海外に比べ低成長が見通されている。

国内経済は、景気の踊り場を抜けて持ち直しの動きがみられる。先行は24年度の実質GDP成長率のプラス予測からも、内需主導による緩やかな回復が予想されている。景況を左右する個人消費の足元はインバウンド需要を加味した回復となっているが、今後は春闘を受けての実質賃金上昇に伴う持ち直しが予想される。

企業の設備投資は、デジタル化・省力化などに向けた取り組みを背景に拡大傾向とみられている。製造業の動向は、一時減産した自動車も生産再開による回復傾向となるが、モノ輸出の停滞など海外需要では力強さに欠け、欧米景気の回復待ちの状況。消費者物価は+2%以上で推移すると見られ、インフレによる実質金利の低下と円安の物価上昇圧力強化から、日本銀行の追加利上を予測する機関が多い。

世界経済は、IMFの世界経済見通しにおける潜在成長率に近い3%台の伸びが見込まれている。地域別には米国の底堅成長や欧州でのサービス業が牽引する景気改善や、中国国内消費の復活などプラス要素から、世界的な需要拡大が予測される。ただしインフレの上振れによる物価の不安定化など成長下振れのリスクは抱えたままとなっている。

2. 伸銅品の需要動向**<24年度改訂見通し—全般傾向>**

上期は、自動車分野における日系完成車の販売減や国内での完成車減産が見られたほか、アジアでのデジタル機器・家電の販売不振が続くなど、半導体需要も弱含む環境が継続した。エアコン需要は、前半の天候不順と輸入銅管から需要が停滞した。さらに国内新規住宅着工の低調継続と、建設現場での人手不足による工期遅延により、関連する品種の不振が続いた。

下期は自動車の減産影響は解消に向かうが、デジタル機器需要は一部データセンター需要の立ち上がりなどを除き回復が遅れるとみられ、半導体需要の回復も夏場以降から年明け予想へと先に伸びている。住宅設備分野でも、新規住宅着工の低調と大型物件の工期遅延の影響が残ると見られる。

上期・下期ともに前年同期は上回るものの、回復が先伸ばしとなる分野も多く見られることから、回復基調ではあるものの、多くの品種で当初比下方修正となる見通し。

板条の自動車分野は、アジアでの日系完成車販売の減や国内完成車メーカーの減産から一時的に停滞するが、24年度の自動車生産はワールドワイドで増加するとみられる。半導体は一部のAI関連やデータセンター向けで増加するが、アジアでのデジタル機器・家電の回復は中国景気次第の様相。

銅管のルームエアコン需要は、上期前半の天候不順から、量販店での本体の販売不振と配管用銅管がマイナスに影響した。下期は今夏の猛暑によるエアコン補充需要と、国内生産回帰がプラス要素になるが、閑散期でもあり大きな増加までは期待しづらい。パッケージエアコンは外出機会の増から施設ニーズは拡大しているが、人手不足に起因する工期遅延から需要は先送りされている。

（次頁へつづく）

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OHGITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本 社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海 外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

黄銅棒は住宅着工の低調から上期は低水準で推移。下期はリフォームの堅調に加え、自動車需要の回復など回復分野は拡大してくるが、国内新規住宅着工の低調が足枷になることから、ガス機器、水栓金具、バルブの各分野での回復は、小幅な伸びにとどまる見通し。

こうしたことから伸銅品需要は前年度比大幅減となった23年度の-12.0%（前年度比）に対し、24年度は+3.1%（前年度比）の回復を見通している。

中期需要見通し[全般傾向]

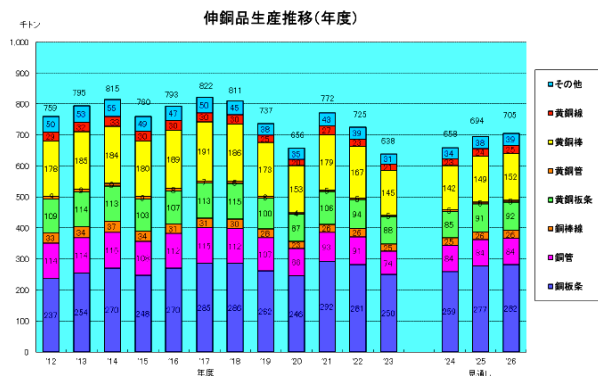
品種別中期需要見通しを積み上げた結果、25年度の伸銅品需要合計は693.8千トン、26年度は704.8千トン、23年度比年平均伸び率+3.4%と見通した。

26年度に向けては、板条分野での通信の高速化、CASE関連、データセンター需要拡大、AI・IoTの本格的な日常生活への普及と技術革新から、この分野では銅条における半導体、端子・コネクタ需要の伸びを見通している。

銅管はルームエアコンの買替え需要の回復と、人流の回復による再開案件の増加からインフラ整備が進むと見られ、パッケージエアコンも緩やかな拡大を予測している。

黄銅棒は半導体を含む設備向けの回復を見込むが、住宅分野については着工件数の低調から大きな伸びは期待できず、再開案件とリフォーム需要の積み増しが主な増加要素となる。

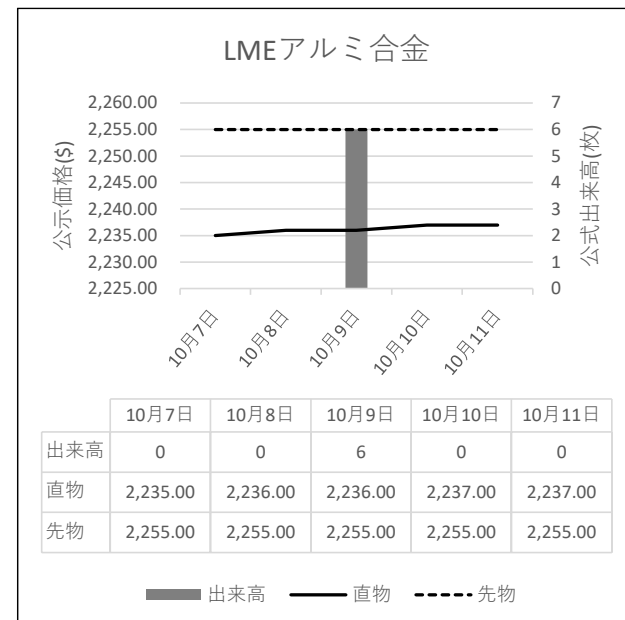
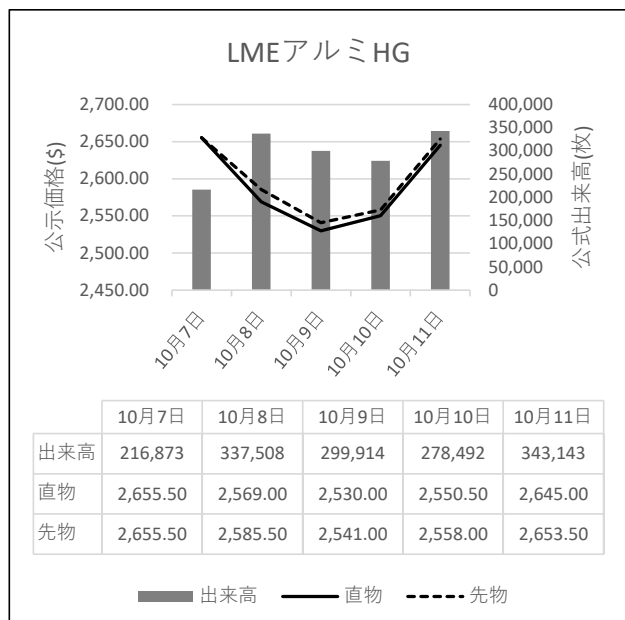
中期的には分野・品種ごとに増減幅が異なるが、イノベーションを含む新しく伸びが期待できる需要分野は銅条などの電子部品分野に依る所が大きく、伸銅品全体としては緩やかな成長を辿る見通し。



2024年度伸銅品需要改訂見通し並びに2026年度までの中期需要見通し

品名	2023年度		2024年度		2025年度		2026年度		2027年度		2028年度		2029年度		2030年度		年平均伸び率
	実績	見通し	実績	見通し	実績	見通し	実績	見通し	実績	見通し	実績	見通し	実績	見通し	実績	見通し	
伸銅品	780	780	795	795	815	815	795	795	802	802	811	811	811	811	811	811	3.4%
銅板条	207	207	244	244	273	273	248	248	270	270	286	286	286	286	286	286	3.4%
銅棒	119	119	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	3.4%
銅管	116	116	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	3.4%
銅線	116	116	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	3.4%
銅板	116	116	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	3.4%
銅合金	116	116	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	3.4%
その他	116	116	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	114	3.4%

LME公式値週間推移 10月7日~10月11日(現地)



故銅市況

16日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,516.00ドルより114.50ドル安の9,401.50ドル。直物の終値は、前営業日の9,526.48ドルより139.77ドル安の9,386.71ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,669.00ドルより124.00ドル安の9,545.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,659.50ドルより129.00ドル安の9,530.50ドル。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場12月限は、前営業日の440.60セントより6.85セント安の433.75セント。SHFE（上海期貨交易所）の銅相場11月限は、前営業日の7万7,520元より630元安の7万6,890元。

16日の東京為替市場TTSレートは、前日の150.67円より0.38円の円安ドル高、1ドル＝150.29円。16日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,401.50ドル。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

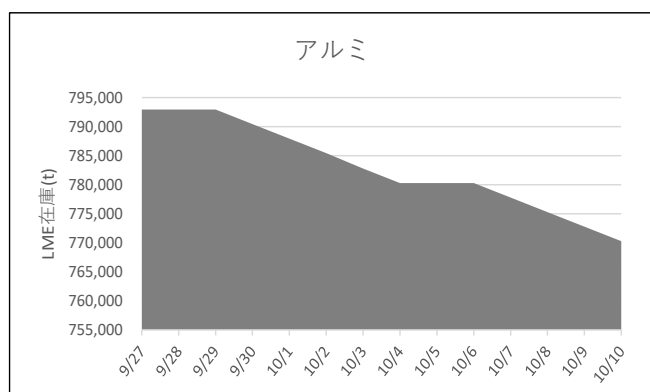
（10月16日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1182～1198、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1147～1163、並銅は1112～1128、込銅（高品位＝約97%）は1102、セパは822～832。コーペルは要り用筋で763、それ以外は748ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋773、それ以外743～753どころの値頃。並青銅鋳物削粉は973～987どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1162～1178、上銅新しくずが1127～1143、普通上銅が1102～1118、2号銅線が1094～1110、並銅が1092～1108、込銅（94-97%）が1040、込銅（90-93%）が1042、下銅が625～641、セパが787～797、コーペルが703～713、黄銅棒地が698～708、黄銅削粉が693～703、黄銅ラジが658～668、交叉ラジが649～659、黄銅銅鋳物が615～623、送りが461、上青銅鋳物が970～984、並青銅鋳物が950～964、上青銅鋳物削粉が965～979、並青銅鋳物削粉が940～954どころ。

LME認定倉庫在庫量推移 9月27日～10月10日(現地)



アルミ二次合金メーカー買値実勢値

（1トン程度・置場・現金・キロ当たり円）

関東地区（10月前半）

2S=228円～249円、63S=214円～264円、アルミホイール(1P)=230円～244円、ビス付サッシ=126円～135円、エンジンコロ=139円～141円、込合金(機械鋳物)=132円～140円、缶プレス(ソフト)=121円～133円。

関西地区（10月前半）

2S=243円～253円、63S=140円～154円、印刷版=140円～242円、アルミホイール(1P)=135円～276円、ベースメタル=160円～241円、機械鋳物=150円～154円、ダライ粉=172円～185円、ビス付サッシ=150円～175円、缶プレス=158円～163円。

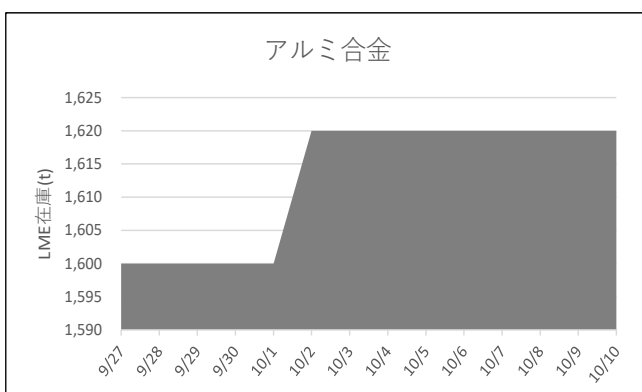
この値と16日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の147万1,000円より2万1,000円安の145万円。この日、電気銅建値は145万円に引き下げられた。

為替動向

15日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで小幅ながら下落。16時、前日と比べ0.0010ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ＝1.0900ドル～1.0910ドルで推移した。ECBの利下げ観測がユーロ売りを促した。ただ、この日発表されたニューヨーク連銀の10月製造業景況指数は前月より悪化、米長期金利の水準を切り下げもありユーロを下支えした。

15日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。営業日11日と比べ0.10円の円安ドル高、1ドル＝149.15円～149.25円で取引を終えた。米国では利下げが緩やかなペースになるとの観測が広がっており円売りドル買いの優勢が続いた。ただ、この日発表のニューヨーク連銀製造業景況指数は-11.9で前月の+11.5から落ち込んだ。

16日午前の東京外国為替市場で円相場は方向感に乏しかった。10時、前日17時と比べ0.05円の円安ドル高、1ドル＝149.28円～149.29円で推移した。円は対ユーロではやや強含んでいた。10時、前日17時と比べ0.15円の円高ユーロ安、1ユーロ＝162.49円～162.51円だった。





LME銅相場は続落 直物終値は9,386.71ドル▶COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場は反落
▶LME非鉄相場は総じて軟調 直物終値は亜鉛3,030.90ドル、アルミ2,538.67ドル▶中東
情勢への懸念相場圧迫

16日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、15日入電の9,516.00ドルより114.50ドル安の9,401.50ドル。2営業日の続落で2.03%安。この週2.03%の下落。10月に入って3.74%の下落。3か月物の前場売値も、15日入電の9,669.00ドルより124.00ドル安の9,545.00ドル。2営業日の続落で1.95%安。この週1.95%の下落。10月に入って3.65%の下落。

LME公認倉庫の現地14日銅在庫は、11日の29万2,850トンより4,725トン減の28万8,125トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場10月限は、15日入電の436.35セントより6.30セント安の430.05セント。2営業日の続落で3.39%安。この週3.39%の下落。10月に入って4.35%の下落。11月限も、15日入電の437.85セントより6.80セント安の431.05セント。2営業日の続落で3.48%安。この週3.48%の下落。10月に入って4.73%の下落。

SHFE(上海期貨交易所)の銅相場10月限は、15日入電の7万7,480元より290元安の7万7,190元。3営業日ぶりの反落で0.37%安。この週0.22%の下落。10月に入って2.22%の下落。11月限も15日入電の7万7,520元より630元安の7万6,890元。3営業日ぶりの反落で0.81%安。この週0.50%の下落。10月に入って2.44%の下落。

錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、15日入電の3万2,500.00ドルより600.00ドル安の3万1,900.00ドル。2営業日の続落で3.77%安。この週3.77%の下落。10月に入って4.28%の下落。3か月物の前場売値も、15日入電の3万2,750.00ドルより695.00ドル安の3万2,055.00ドル。2営業日の続落で3.74%安。この週3.74%の下落。10月に入って3.75%の下落。

LME公認倉庫の現地14日錫在庫は、11日の4,535トンより15トン減の4,520トン。

鉛も続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、15日入電の2,008.00ドルより14.00ドル安の1,994.00ドル。2

営業日の続落で2.59%安。この週2.59%の下落。10月に入って3.69%の下落。3か月物の前場売値も、15日入電の2,051.00ドルより10.00ドル安の2,041.00ドル。2営業日の続落で2.20%安。この週2.20%の下落。10月に

入って3.59%の下落。

LME公認倉庫の現地14日鉛在庫は、11日の19万5,300トンのより1,000トン減の19万4,300トン。

亜鉛も続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、15日入電の3,047.00ドルより49.00ドル安の2,998.00ドル。2営業日の続落で3.54%安。この週3.54%の下落。10月に入って2.52%の下落。3か月物の前場売値も、15日入電の3,067.00ドルより51.50ドル安の3,015.50ドル。2営業日の続落で3.26%安。この週3.26%の下落。10月に入って3.07%の下落。

LME公認倉庫の現地14日亜鉛在庫は11日の24万625トンより1,325トン減の23万9,300トン。

アルミも続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、15日入電の2,566.00ドルより44.00ドル安の2,522.00ドル。2営業日の続落で4.65%安。この週4.65%の下落。10月に入って3.41%の下落。3か月物の前場売値も、15日入電の2,602.00ドルより43.50ドル安の2,558.50ドル。2営業日の続落で3.58%安。この週3.58%の下落。10月に入って2.27%の下落。

LME公認倉庫の現地14日アルミ在庫は、11日の76万9,275トンより1,425トン減の76万7,850トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、15日入電より横ばいの2,238.00ドル。この週0.04%の上伸。10月に入って4.09%の上伸。3か月物の前場売値も、15日入電より横ばいの2,255.00ドル。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、15日入電より横ばいの2,450.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、15日入電より横ばいの2,450.00ドル。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、15日入電の1万7,335.00ドルより160.00ドル安の1万7,175.00ドル。2営業日の続落で2.50%安。この2.50%の下落。10月に入って1.00%の上伸。3か月物の前場売値も、15日入電の1万7,650.00ドルより255.00ドル安の1万7,395.00ドル。2営業日の続落で2.82%安。この週2.82%の下落。10月に入って0.49%の上伸。

LME公認倉庫の現地14日ニッケル在庫は、11日の13万2,546トンより738トン増の13万3,284トン。

LME公示価格(US\$)／10月15日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,401.50	31,900.00	1,994.00	2,998.00	2,522.00	2,238.00	2,450.00	17,175.00
	前営業日比	▲ 114.50	▲ 600.00	▲ 14.00	▲ 49.00	▲ 44.00	0.00	0.00	▲ 160.00
先物	公示価格	9,545.00	32,055.00	2,041.00	3,015.50	2,558.50	2,255.00	2,450.00	17,395.00
	前営業日比	▲ 124.00	▲ 695.00	▲ 10.00	▲ 51.50	▲ 43.50	0.00	0.00	▲ 255.00

海外非鉄金属相場

(10月16日 入電・現地 10月15日)

1 ロット＝銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント＝現物・前場・売

	前場買値	前場売値	終値	出来高
銅 A G				
現 物	9,401.00	9,401.50	9,386.71	
前日比	▲ 114.50	▲ 114.50	▲ 139.77	
先 物	9,540.00	9,545.00	9,530.50	126,614
前日比	▲ 128.00	▲ 124.00	▲ 129.00	▲ 54,139

錫 H G				
現 物	31,850.00	31,900.00	32,166.00	
前日比	▲ 625.00	▲ 600.00	▲ 103.00	
先 物	32,045.00	32,055.00	32,396.00	8,681
前日比	▲ 605.00	▲ 695.00	▲ 49.00	1,392

鉛				
現 物	1,993.00	1,994.00	2,037.24	
前日比	▲ 13.00	▲ 14.00	17.13	
先 物	2,040.00	2,041.00	2,079.00	46,045
前日比	▲ 10.00	▲ 10.00	14.00	▲ 42,582

亜鉛 S H G				
現 物	2,997.00	2,998.00	3,030.90	
前日比	▲ 49.00	▲ 49.00	966.68	
先 物	3,015.00	3,015.50	3,053.00	94,829
前日比	▲ 50.00	▲ 51.50	▲ 29.50	▲ 18,045

アルミ H G				
現 物	2,521.50	2,522.00	2,538.67	
前日比	▲ 44.00	▲ 44.00	▲ 16.77	
先 物	2,558.00	2,558.50	2,570.50	246,224
前日比	▲ 43.50	▲ 43.50	▲ 23.50	▲ 18,045

アルミ合金				
現 物	2,228.00	2,238.00	2,238.50	
前日比	0.00	0.00	0.50	
先 物	2,245.00	2,255.00	2,255.00	0
前日比	0.00	0.00	0.00	0

北米特殊アルミ合金				
現 物	2,440.00	2,450.00	2,450.00	
前日比	0.00	0.00	0.00	
先 物	2,440.00	2,450.00	2,450.00	0
前日比	0.00	0.00	0.00	0

ニッケル				
現 物	17,150.00	17,175.00	17,162.89	
前日比	▲ 180.00	▲ 160.00	▲ 246.20	
先 物	17,385.00	17,395.00	17,424.00	61,890
前日比	▲ 245.00	▲ 255.00	▲ 246.00	2,488

N Y コメックス相場					
出来高：1 ロットは12.5ショート・トン、銅はバンド当たりセント					
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント					
	銅HG	金	銀	プラチナ	パラジウム
10月限	430.05	2661.4	3152.7	987.7	1004.20
11月限	431.05	2667.0	3160.6	988.7	1006.60
12月限	433.75	2678.9	3175.6	992.2	1011.90
1月限	435.00	-	3190.6	996.6	-
2月限	436.85	2702.4	-	-	-
前 日 比	▲ 6.30	13.6	44.4	▲ 7.2	▲ 18.90
出 来 高	75,292	155,766	52,297	21,786	4,425

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

為替相場	LME (円ベース/キロ)						COMEX	上海 元・円 = 21.22			
ドル・円	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	銅	銅	アルミ	亜鉛	鉛
T T S	9402	31900	1994	2998	2522	17175	430	77190	20715	24990	16485
150.29	1454	4994	337	491	398	2781	1472	1638	440	530	350
-0.38	▲ 21	▲ 103	▲ 3	▲ 8	▲ 7	▲ 30	▲ 24	▲ 12	▲ 3	▲ 12	▲ 7

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

銀(セント/オンス) EH社	3125.0	(▲ 20.0)
銀(セント/オンス) HH社	3147.2	(31.7)

■NY相場

取引業者銅(セント/ポンド)	256.35	-	257.35
2号銅線くず(セント/ポンド)	353.35	-	357.35

■ロンドン相場(ドル)

金（オンス）	2649.05	（▲ 5.85）	
アンチモン99.65%（トン）	28500	—	30000
ビスマス99.9%（ポンド）	6.40	—	6.90
カドミウム99.99%（ポンド）	1.85	—	1.95
インジウム99.99%（キロ）	385.00	—	410.00
セレンウム99.5%（ポンド）	15.00	—	16.00
スポンジチタン99.5%（キロ）	12.60	—	13.50
フェロモリブデン欧州産65%（キロ）	50.00	—	50.00
コバルトカソード99.8%（ポンド）	10.90	—	10.90
マグネシウム中国産99.9%（トン）	3250	—	3250
タングステンAPT（純分10キロ）	375.0	—	375.0
タンタル鉱石30-35%（ポンド）	79		82

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

	(15日)	(16日)
相 場	-	-
出来高	-	-
ドル建て価格	-	-
O D レート	3.7600	3.7600
M \$ / U S \$ レート	4.3011	4.2937
採算円/キロ	-	-
US\$採算円/キロ	-	-

■LME在庫(トン)

	在 庫	増 減
(10/14現在)		
銅	288,125	▲ 4,700
錫	4,520	▲ 50
鉛	194,300	▲ 575
亜鉛	239,300	▲ 1,375
アルミ	767,850	▲ 1,000
アルミ合金	1,620	-
北米特殊アルミ合金	220	-
ニッケル	133,284	▲ 24

■上海在庫(トン)

	在 庫	増 減
(10/11 現在)		
銅	156,485	14,860
アルミ	280,953	388
亜鉛	80,714	734
鉛	44,566	3,787
ニッケル	24,994	▲ 510

■LMEプレマーケット(ドル)

(10/16)	銅	9,572.0	-	9,574.0
(5:00PM現地)	錫	32,555.0	-	32,645.0
	鉛	2,087.0	-	2,088.0
	亜鉛	3,053.0	-	3,054.0
	アルミ	2,585.0	-	2,586.5
	ニッケル	17,380.0	-	17,390.0

■上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

	銅	アルミ	亜鉛	鉛	ニッケル
10月限	77190	20715	24990	16485	133650
11月限	76890	20730	25030	16505	133800
前 日 比	▲ 290	▲ 100	▲ 450	▲ 280	▲ 470
出 来 高	6945	2150	770	615	294

※16日のKLTMは入電がありません。

非鉄金属製品相場

			(10月16日調べ)			(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ		
伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口～小口)		
銅小板2.0ミリ	◆ 1800	1755	亜鉛板0.3×3×7	630	630	V V F		
建築用0.3ミリ	◆ 1850	1805	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720		2C×1.6	67～69
銅大板2×1×2	◆ 1930	1955	給水管13ミリ	245	245		2C×2.0	117～120
銅管(ベース)	◆ 1860	1955	鉛板1.5ミリ	575	575		3C×1.6	123～126
水道用管(m当たり)13ミリ	◆ 1830	1925	鉛線3ミリ	405	405		3C×2.0	171～174
銅棒25ミリ	◆ 1710	1725	軽圧品	大阪	東京	I V		
銅条1.5×100	◆ 1765	1770	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175		1.6mm	37.1～39.4
銅線0.9ミリ	◆ 1790	1785	〃 小板1ミリ	795	805		5.5sq	102～109
銅帯6×50	◆ 1670	1725	〃 大板1ミリ	775	795		14sq	255～271
銅平角線	◆ 1990	1955	〃 5052板	835	845	CV-T		
黄銅小板2.0ミリ	◆ 1465	1415	〃 6061板	1360	1375		600V 3C×38	1950～2073
〃 0.3ミリ	◆ 1495	1445	〃 2017板	1290	1405		600V 3C×60	3016～3206
黄銅大板2×1×2	◆ 1615	1595	〃 線3ミリ	775	790		600V 3C×100	5056～5375
黄銅管	◆ 1945	1985	〃 快削棒50ミリ	995	1010		6kV 3C×38	3090～3273
復水器用黄銅管	◆ 1915	1955	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990		6kV 3C×60	4360～4618
黄銅棒快削25ミリ	◆ 1210	1280	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV		
六角棒	◆ 1240	1310					(関西～関東)	
四角棒	◆ 1270	1340	貴金属(一般小口向け)				3C×2	145～148
鍛造用	◆ 1250	1320	白金(グラム)		◆ 5278		4C×2	195～199
ネーバル	◆ 1350	1420	パラジウム(グラム)		◆ 5500		6C×2	279～285
高力	◆ 1350	1420	金(グラム)		◎ 14088	合金鉄		
黄銅線6ミリ	◆ 1650	1595	銀(キログラム)		◎ 169070		7C×2	319～327
黄銅平角線ロール仕上	◆ 1850	1805				7月輸入単価 (CIF)		
黄銅条1.5×100	◆ 1460	1430	レアメタル輸入価格			7月通関 (CIF)		
リン青銅板一般用1.0ミリ	2560	2550	金属ケイ素(99.99%未満)		365	フェロマンガン2%以上炭素含有		188
〃 パネ用0.3ミリ	2860	2860	モリブデン酸化物		5760	〃 その他		242.9
リン青銅棒25ミリ	2630	2640	タンタル		84460	フェロシリコン55%以上		259
リン青銅線3ミリ	3050	3060	マグネシウム		422	フェロクロム4%以上炭素含有		276
洋白板一般用1.0ミリ	2880	3030	コバルト		5152	フェロモリブデン純分60%以上		5492
〃 パネ用1.0ミリ	3060	3230	インジウム		59000	フェロバナジウム		3248
減 摩 合 金	10月16日改定		銅 合 金 地 金	10月1日発表		フェロニッケル33%未満		523.5
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪		電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ		326
1種	6025		BC 1種	1410				
2種	5925		2種	1775				
3種	5800		3種	1870				
4種	5180		6種	1560				
5種	4625		7種	1655				
7種	2030		YBSC 3種	1235				
8種	1885		LBC 3種	1790				
9種	1520		PBC 2種	1895				

非鉄金属材料相場

キロ当たり円				(10月16日調べ)			
◎上げ ◆下げ				インジウム大口~小口(99.99%)			
非鉄原料 (炉前材)				地 金			
1トン以上外税持込				高値 安値 高値 安値			
1 号 銅 線	◆ 1314	◆ 1312	電 気 銅	◆ 1422	◆ 1417	◆ 1424	◆ 1419
2 号 銅 線	◆ 1272	—	電 気 亜 鉛	◎ 486	◎ 480	◎ 486	◎ 480
上 銅 (新 切)	◆ 1285	◆ 1279	蒸 留 亜 鉛	◎ 474	◎ 468	◎ 474	◎ 468
雑 ナ ゲ ッ ト	◆ 1115	◆ 1114	再生ダイカスト亜鉛2種	◎ 414	◎ 408	◎ 414	◎ 408
並 銅	◆ 1227	◆ 1210	再 生 亜 鉛 (98%)	◎ 369	◎ 363	◎ 369	◎ 363
下 銅	◆ 1208	◆ 1183	電 気 鉛	348	345	348	345
銅 削 粉	◆ 1188	◆ 1183	再 生 鉛 1 号	332	322	328	323
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	336	332	333	329
新 切 黄 銅 セ バ	◆ 967	◆ 978	錫 1 号	5000	4950	5000	4950
コ ー ペ ル	◆ 931	◆ 934	ア ン チ モ ン	2400	2350	2400	2350
黄 銅 棒 地	◆ 909	◆ 922	ニッケル(メッキ用)	2700	2650	2700	2650
黄 銅 削 粉	◆ 903	◆ 917	コ バ ル ト	5300	5000	5300	5000
並 黄 銅	847	825	セ レ ニ ウ ム	4100	3900	4100	3900
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◆ 770	◆ 754	ビ ス マ ス	1600	1500	1600	1500
交 叉 ラ ジ エ タ ー	795	776	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750
黄 銅 鋳 物	850	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450
山 送 り (55%)	500	—	アルミ地金 99.70 %	◆ 429	◆ 425	◆ 431	◆ 427
上 青 銅 鋳 物	◆ 1037	—	アルミ二次地金 99 %	360	355	360	355
並 青 銅 鋳 物	◆ 1035	◆ 1027	〃 90 %	335	330	335	330
上 青 銅 鋳 物 削 粉	◆ 1030	—	アルミ二次合金ADC12	464	459	467	462
並 青 銅 鋳 物 削 粉	◆ 1020	◆ 1011	鋳 物 用 C2BS	489	484	491	486
新切リン青銅(伸銅)	—	◆ 1313	青 銅 合 金 地 金 3 種	◆ 1780	◆ 1770	1920	1910
〃 (鋳物)	◆ 1151	—	〃 6種	◆ 1500	◆ 1490	◎ 1610	◎ 1600
リ ン 青 銅 削 粉	◆ 1069	◆ 1065	ハ ン ダ 錫 60 %	3790	3750	3810	3780
新切洋白(電子材)	◆ 1081	◆ 1072	〃 50 %	3275	3225	3295	3265
新 切 亜 鉛	◎ 277	◎ 277	〃 40 %	2830	2770	2785	2755
ダイカストくず	◎ 194	◎ 194	減 摩 合 金 2 種	5325	5295	5330	5300
亜 鉛 ド ロ ス	◎ 174	◎ 184	〃 4 種	4565	4540	4570	4540
上 鉛	203	201	〃 7 種	1475	1425	1475	1425
電池素鉛ケース込	90	90	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切	65	65	
活 字 鉛	203	200	〃 ダライ粉	50	50		
新 切 ア ル ミ 1 級	295	303	高耐食ステンレスSUS316	220	220		
新 切 サ ッ シ 1 級	293	301	耐熱ステンレスSUS310	300	300		
新 切 合 金 1 級	286	286	13クローム 新切	30	31		
機 械 鋳 物 1 級	231	241	ハ イ ス 9種	165	165		
ビ ス 付 サ ッ シ P	238	244					
合 金 削 粉 P	190	189					
込 ガ ラ P	151	152					
カ ン ・ バ ラ	215	213					

